（臨床研究に関する公開情報）

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

救命救急センターにおいて薬剤師がアルテプラーゼ製剤調製を行うことによる有用性の検討

[研究責任者]

江南厚生病院　薬剤部　小林悠

[研究の概要]

急性期虚血性脳血管障害患者に対する rt-PA 製剤を用いた静注血栓溶解療法は発症後 4.5 時間以内に投与することが推奨されており、さらには時間内でも治療開始が早いほど良好な転帰が期待できます。救命救急センターにて薬剤師による rt-PA 調製の取り組みについて rt-PA 製剤の投与開始までの時間を用いて評価します。また NIHSS（神経学的重症度スケール）の改善度合いを検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019 年 5 月から 2022 年 2 月までに当院にて急性期虚血性脳血管障害を発症してから rt-PA 製剤の投与を行った方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、発症日、救急外来入室時刻、rt-PA投与時刻、診断時の身長・体重、発症から 24 時間後までの NIHSS 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院　薬剤部　小林悠

電話　0587−51-3333　　FAX　0587−51-3337